



今宿地区



人口 14,451人



6歳未満児数(率) 810人(5.6%)



世帯数 5,809世帯



高齢者数(率) 2,754人(19.1%)



出生数 115人

上白根地域ケアプラザ地域

懇談会開催日

- 第1回目 平成16年 9月25日
- 第2回目 平成16年11月 6日
- 第3回目 平成16年12月25日



地域の主な福祉保健活動

- ◆ 今宿親子のたまり場
- ◆ シニア懇談会
- ◆ まちぐるみ健康づくり
- ◆ 福祉のつどい

支えあい連絡会開催日

- 第1回目 平成17年 4月20日
- 第2回目 平成17年 6月 1日
- 第3回目 平成17年 7月11日
- 第4回目 平成17年 9月12日
- 第5回目 平成17年11月14日
- 第6回目 平成17年11月28日
- 第7回目 平成17年12月12日

様々な取り組みや活動の中から、子育て支援、高齢者・障害者支援、世代間交流の3つの視点で主な活動を掲載しています。



当面取り組む地域の課題

- 隣近所の手助けのしくみをつくる
- 日頃からの見守り、おつきあいが必要
- 情報の共有化とプライバシーの保護

地域懇談会で、これらの課題から取り組むことが話し合われました。

地域での具体的な取り組み

取り組みの目標・テーマ

連携によるまちづくり

取り組みを進めるにあたっての大切にしたい点

大人と子どもの信頼関係を築くためには大人からの積極的な働きかけが必要で、そのために、町内会同士の連携、学校と地域の連携が求められています。障害者や認知症などの人たちについての情報共有は、日頃からの関係づくりが求められています。

具体的な取り組み

現在行っている7大行事（どんど焼き・さくら祭り・盆踊り大会・地区演芸会・防災訓練・レクリエーション大会・福祉の集い）を通じて地域の連帯共生の実をあげる地域づくりを一層推し進める。そのため今ある組織（連合会・地区社協等各種団体）がより機能的に活動していく。



懇談会参加者

一般区民	民生委員・児童委員	保健活動推進員
子育てグループ関係者	保育園保護者	障害者
障害者の保護者	地元病院ケースワーカー	地元郵便局長
地元企業関係者	地元スーパー店主	中学生
中学校教員		

目標 テーマ

連携によるまちづくり

大切にしたい点

人と人の良好な関係、とりわけ、大人と子ども、障害児者と地域とのコミュニケーションを地域に関わる関係機関の連携によって図っていく

大人と子どもの信頼関係を築くためには大人からの積極的な働きかけが必要で、そのために、町内会同士の連携、学校と地域の連携が求められています。

障害者や認知症などの人たちについての情報共有は、日頃からの関係づくりが求められています。

課題

隣近所の手助けの
しくみをつくる

日頃からの見守り、
おつきあいが必要

情報の共有化と
プライバシーの保護

- ◇障害児者や高齢者の情報が得にくくなっている
- ◇障害児者も参加できる防災訓練が必要
- ◇災害時の要援護者への支援が必要
- ◇高齢者を、詐欺などの被害から守る必要がある

地域の課題

(防犯・防災)



課題、目標テーマ

地域活動をとおり、隣近所の手助けのしくみをつくる

課題

大人と子どもの連携

学校と地域の連携

町内会同士の連携

- ◇中学生の地域行事への参加を促していく必要がある
- ◇役員になる若いお母さんがいない
- ◇虐待や犯罪から子どもを守る
- ◇大人と子どもの交流が必要
- ◇放課後の居場所づくり
- ◇子ども達が出しているSOSを見抜く

地域の課題

(子育て支援)

